

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	認可外保育施設児童対策事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)	
部等名	保健福祉部	課等名	子育て支援課		包含する細々目	1	3	2	5	15	1		
政策	3 健やかに安心して暮らせるまちづくり												
施策	37 子どもを産み育てやすい環境の充実												
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議		不要	関連計画 条例等		自由保育所児童処遇向上等事業補助金交付要綱				
		事業期間	S47	年度～	年度								

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値				
	認可外保育施設で夜間の保育を利用している登録児童。	認可外保育施設(53人 56人 56人)で夜間の保育を利用している登録児童数(人)	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする		
			10				
		認可外保育所数(ヶ所)	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度			
			2				
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)				
	夜間の保育を利用している登録児童の処遇向上。	夜間の保育を利用している児童数/夜間の保育を希望している児童数(%)	18目標	100	最終目標	100	17
			18実績		19目標	100	↑
			23目標		23実績		最終目標達成年度
		補助対象施設数/夜間の保育を利用する児童の登録がある施設数(%)	18目標	100	最終目標	100	17
18実績				19目標	100	↑	
23目標				23実績		最終目標達成年度	

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	<p>・この事業は、認可保育施設に現に入所している要保育児童について、これらの処遇向上を図ることを目的に、保育にかかる経費や児童の生活費、職員の健康診断経費等を補助する。</p> <p>・飯田市の認可保育所では最長でも午後10時までの保育の実施であり、それ以降の夜間の保育や夜間のみ保育を希望するニーズに対応できていない。そこで、認可外保育施設でしかサービスを受けられない登録児童の処遇確保のために、児童の生活費等を補助金している。</p> <p>・国では、保育所の認可を受けていない保育施設を認可外保育施設と呼んでいるが、長野県では平成16年度から自由保育所と呼ぶこととなった。</p>	<p>・夜間の保育を利用している児童の保育に係わる生活費等の補助。</p> <p>18年度の実績</p> <p>・夜間の保育を利用している児童の保育に係わる生活費等の補助。</p> <p>19年度計画</p>	<p>補助金を交付した施設数/夜間の保育を利用する児童の登録がある施設数(%)</p> <p>補助金を交付した施設数/夜間の保育を利用する児童の登録がある施設数(%)</p>	<p>100</p> <p>100</p>

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金	852	852
	起債		
	その他		
一般財源	846	863	
事業費計(A)	1,698	1,715	
人件費	正規職員所要時間	18年度 40	19年度
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	143	0
	トータルコストA+B	1,841	1,715

特定財源内訳や補足事項	自由保育所児童処遇向上等事業補助金 補助率(県1/2)【単価改定 延長2,610円 夜間13,520円】
-------------	---

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	産み育てやすい社会環境が整う。	子どもを産みやすい社会環境であると感じている対象者の割合	現状値	22.1	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	30
	子どもを育てやすい社会環境であると感じている対象者の割合		現状値	55.8	19実績	
			20実績		21実績	
22実績				23目標	60	

<p><b>この事業を開始したきっかけ</b></p> <p>・認可保育所では実施していない夜間の保育ニーズが高まったが、認可保育所では夜間まで保育時間を延長することは困難であったため認可外保育施設の利用で対応した。そのため認可外保育施設で夜間の保育を利用する児童の処遇を確保する必要が生じたため。</p>	<p><b>事業を取り巻く状況の変化</b></p> <p>・開始時期から認可外保育施設の夜間保育を利用する児童の数は変化がなく、児童の処遇も確保されている。</p> <p>・最近では、認可外保育施設の保育基準が整備され、認可保育所並みの保育の質が求められている。</p>	<p><b>事業に対する市民や議会の意見</b></p> <p>・保育所や幼稚園を利用できない保護者の子育て支援として、認可外保育施設の利用性の向上が求められている。</p>
---	--	---

**【See】18年度の振り返り**

<p>目的 妥当性 評価</p>	<p>この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？</p>	<p>(評価) <b>結びつく</b> (その理由)</p> <p>・認可保育所では受け入れをしていない夜間に保育に欠けている児童が利用する施設への補助金の交付は、対象児童の処遇向上に結びつく。</p>	<p>有効性 評価</p>	<p>成果をさらに向上させる余地はありますか？</p>	<p>(評価) <b>余地がある</b> (その理由)</p> <p>・補助金の増額などにより、利便性を向上させることができれば、利用児童の増加により、多くの児童の処遇が確保されるため、成果を向上させる余地はある。</p>
	<p>対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？</p>	<p>(評価) <b>必要性がない</b> (その理由)</p> <p>・夜間に保育に欠ける児童を受け入れる認可保育所ができるまでは、対象の見直しは必要ない。</p>		<p>廃止・休止した場合の影響はありますか？</p>	<p>(評価) <b>影響あり</b> (その理由)</p> <p>・補助制度であることから、廃止や削減は直接児童の処遇低下に結びつく。</p>
	<p>意図の見直しの必要性はありますか？</p>	<p>(評価) <b>必要性がない</b> (その理由)</p> <p>・認可保育所では受け入れをしていない以上、夜間に保育に欠けている児童の処遇向上は必要であるため、意図の見直しの必要はない。</p>		<p>他に類似事業はありますか？また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？</p>	<p>(評価) <b>類似事業なし</b> (類似事業名、理由)</p>
	<p>市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)？</p>	<p>(評価) <b>必要ある</b> (その理由)</p> <p>・認可保育所夜間に保育に欠ける児童の受け入れを始めるまでは、市が児童の処遇を確保する義務がある。</p>		<p>効率性 評価</p> <p>成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？</p>	<p>(評価) <b>不可能</b> (その理由)</p> <p>・補助金の性格から、事業費の削減は事業規模の縮小になるため成果も下がってしまう。</p>
			<p>公平性 評価</p>	<p>受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？</p>	<p>(評価) <b>妥当である</b> (受益者とその理由)</p> <p>・保護者は施設へ利用料を負担しているため妥当と言える。</p>

**【Plan】改革改善**

<p><b>今後の事業の方向性</b></p> <p><input type="checkbox"/> 終了</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止</p> <p><input type="checkbox"/> 休止</p> <p><input type="checkbox"/> 目的見直し</p> <p><input type="checkbox"/> 別事業に統合</p> <p><input type="checkbox"/> 事業のやり方改善</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>実施年度 <input type="text"/></p> <p>具 体 化</p> <p>上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法</p>	<p>何を、いつまでにどうするのかの改革改善案</p> <p>・現状どおり継続して実施。</p>
---	--

**【補足事項環境側面】**

<p>(1) 環境影響評価の必要性判断</p>	<p>(2) 必要性な場合の実施事由</p>
<p>(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？</p>	

**【指摘事項】**

<p>施策マネジメント会議</p>	
<p>施策評価会議</p>	
<p>第5次基本構想基本計画推進委員会</p>	